

<報道提供>

令和3年8月6日
危機報道官
054-221-2316

(件名) 熱海伊豆山地区の土石流の発生について (第42報)

(8月6日 18時00分現在)

(静岡県災害対策本部)

1 概況

7月3日、熱海市伊豆山地区において発生した土石流は、逢初川の源頭部の標高約390m地点（海岸から約2km上流）から、逢初川を流下した。土石流により被災した範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたる。

2 災害対策に係る法令適用

- 3日12:00 県災害対策本部を設置
自衛隊に派遣要請
- 13:30 消防庁に緊急消防援助隊の出動要請
- 15:30 災害救助法の適用を公示
- 9日 被災者生活再建支援法の適用を公示
- 23日16:30 緊急消防援助隊の順次引揚げ
- 31日12:00 自衛隊災害派遣部隊撤収

3 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害

(※)「行方不明者」「死者」の区分名は、「消防庁災害報告取扱要領」による区分)

- 死者：22名
- 行方不明者：5名
- 中等症：3名
- その他：25名
- 避難者：237名
 - ・金城館180名
 - ・ウオミサキホテル57名

(2) 物的被害

被害棟数：133棟 (146世帯、216名)

4 ライフライン等の状況

○水道

8月6日(金)12時00分現在

| 区 分 | 件 数 |
|-----------------------|------|
| 今後の復旧について所有者と協議が必要な件数 | 34件 |
| 復旧不能件数 | 114件 |

※上表以外の家屋は復旧済み

○電気、通信、ガス

被災家屋以外は復旧済

○道路

| 路 線 | 区 間 | 規 制 状 況 |
|----------|--------------------------------|--|
| 国道135号 | 熱海市東海岸町（ビーチライン入口）～神奈川県境(門川交差点) | 通行止めを解除 (7/29 15:00) 当面の間、下記いずれかを観測した場合は通行止め。 ①降雨量：時間雨量10mm以上または連続雨量50mm以上 ②地盤伸縮計：移動量2mm/h以上 |
| 熱海ビーチライン | 全線 | 7/30から有料通行 |
| 伊豆スカイライン | 全線 | 8/8まで(オリンピック期間中) 無料開放。 |

○路線バス

| 路 線 | 区 間 | 規 制 状 況 |
|-------------------------------|--|---|
| 東海バス 熱海駅～伊豆山・湯河原駅線 | 熱海駅～伊豆山・湯河原駅 | 熱海駅～湯河原駅は再開 熱海駅～伊豆山折り返し便は運休(当面の間) |
| 東海バス 七尾原循環 | 熱海駅～熱海駅 伊豆山神社前、七尾団地、七尾原経由 (熱海ビーチライン経由) | 一部経路を変更し運行中 桃山～伊豆山小学校間は運休(当面の間) |
| 東海バス 伊豆山循環 紅葉ヶ丘～郵便局・熱海駅 | 紅葉ヶ丘～熱海駅 | 紅葉ヶ丘～熱海郵便局～熱海駅間運行中 熱海駅～逢初橋・小学校入口・伊豆山神社前～熱海駅は運休(当面の間) |

| 路 線 | 区 間 | 規 制 状 況 |
|----------------------------------|--------------------|--|
| 東海バス 伊豆山循環 熱海駅～紅葉ヶ丘・ひばりヶ丘線 | 熱海駅～紅葉ヶ丘／ ひばりヶ丘 | 熱海駅～咲見町～紅葉ヶ丘／ひばりヶ丘間運行中 熱海駅～伊豆山神社前・小学校入口・逢初橋～熱海駅運休(当面の間) |

5 主な生活再建支援

(1) 被災者への応急的な住宅確保

○公営住宅

第1回募集（7月30日～8月4日）で44戸、第2回（8月中旬予定）で58戸の入居者を募集予定。

○民間賃貸住宅

7月30日から申込みを随時受付中。

対象住戸:76戸、受付件数:23件(8月5日現在)

○熱海市総合福祉センター3階に受付窓口を設置

(2) 被災者相談窓口について

○開設延長

8月10日までを予定していたブースを8月31日(火)まで延長

窓 口 令和3年7月26日(月)～8月31日(火)(日曜日、祝日を除く)

午前9時～午後4時 (土曜日は午前9時～正午)

場 所 熱海市総合福祉センター3階

○り災証明書の発行 8月5日(木)現在

受付 25件(累計245件)、発行12件(累計148件)

○被災者生活再建支援制度等申請・相談件数

8月5日(木)現在

申請・相談 1件(累計45件)

○生活相談ブース相談件数 8月5日(木)現在

相談件数 3件(累計117件)

(3) 災害ボランティア

7月21日からの累計209名（8月5日まで）

6 県及び市町の職員派遣状況

住家被害認定調査、罹災証明交付、避難者の健康管理の支援等のため、熱海市に対して県職員及び県内市町職員を以下のとおり派遣。

県 13名、市町 30名（19市町） 計43名（8月6日）

7 関係機関の派遣状況

○消防

・8月6日の活動状況

| 区分 | 活動隊 | 活動人数 | 備考 |
|----|---------|-------|----------|
| 県内 | 熱海市消防本部 | 約85名 | 被災現場で活動中 |
| | 熱海市消防団 | 約180名 | |
| 合計 | | 約265名 | |

○警察

・8月6日の活動状況

| 区分 | 人数 | 備考 |
|----|------|---------------------|
| 県警 | 約50名 | 県機動隊、方面機動隊が被災現場で活動中 |

○海上保安庁

・巡視艇またはゴムボートによる搜索

○その他の関係機関の活動状況

| 機関名 | 活動状況 |
|-------------------------|---|
| 国土交通省 中部地方整備局 | ・7/3～熱海市へリエゾン派遣（8/3:2名） ・7/21～熱海土木事務所へ緊急砂防対策チーム派遣（8/6:1名）既設堰堤の除石のための進入路工事継続中 |
| 静岡 地方气象台 | ・熱海市災対本部会議等で気象解説を実施 ・アメダス臨時観測点「熱海伊豆山」運用 |
| 静岡県公認心理師協会、静岡県精神保健福祉士協会 | 避難者の精神面での健康管理のため、公認心理師（7/20～）及び精神保健福祉士（8/3～）を「こころのケアチーム」として派遣 |

| 機関名 | 活動状況 |
|------------|---|
| 静岡県建設業協会 | <p><災害応急対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・重機による土砂、瓦礫の撤去・運搬（熱海港埋立地へ） ・泥状土砂の固化処理 ・伊豆山港における堆積土の状況調査 |
| 環境省 | 関東地方環境事務所から熱海市へ不定期に職員を派遣（災害廃棄物処理に関する助言） |
| 静岡県産業廃棄物協会 | 県との協定（地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定）に基づき、災害廃棄物仮置場の運営、処理を実施中。 |

8 参考（義援金）

| 機関名 | 概要 |
|------------------|---|
| 日本赤十字社静岡県支部及び静岡県 | <p>期間：7月9日～10月31日</p> <p>方法：静岡銀行への振込</p> |
| 社会福祉法人静岡県共同募金会 | <p>期間：7月8日～10月29日</p> <p>方法：ゆうちょ銀行への振込</p> |
| 熱海市 | <p>期間：7月5日～</p> <p>方法：三島信用金庫・静岡銀行へ振込、ふるさと納税、熱海市役所義援金箱</p> |